

第5学年2組 家庭科学習指導案

令和6年9月26日(木)
第3校時 家庭科室
在籍児童 22名
指導者 教諭 梶山まどか

1 題材名「ミシンでたのしくソーイング」 内容B(5)アイ

2 題材について

(1) 児童について

本学級の児童は、家庭科の学習に関心が高く、どの学習にも意欲的に取り組み、楽しみながら活動している。家庭科の学習を通して、初めて調理や布を用いた製作を行う児童が多く、知識や技能の個人差は大きい。そのため実習は、活動計画の手順をよく確認したり、例示の動画を繰り返し視聴したりしながら、1つ1つの活動に丁寧に取り組んできた。学習したことを家庭で活かしたいという意欲も高く、家庭での実践を自主的に行う児童も増えてきた。しかしながら、調理と製作では、製作に対する苦手意識が強く、ミシンを用いた学習に不安感を感じている児童も少なくない。そこで、製作実習を通して、自らの生活を豊かにする物を、自らの手で製作することの良さを実感させるとともに、生活を楽しもうとする態度の育成を目指していきたい。

(2) 題材について

本題材は、「B衣食住の生活」(5)「生活を豊かにするための布を用いた製作」に関する題材である。ここでは、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題をもって、製作に必要な材料や手順、製作計画、ミシン縫い及び用具の安全な取扱いに関する基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、製作計画を考え、製作を工夫することができるようにすることをねらいとしている。

児童は、初めてミシン縫いの学習を経験する。そこで、まずは身の回りの布製品を観察し、ミシン縫いと既習事項である手縫いの特徴を通して、ミシン縫いの良さについて考える活動を行う。その後、ミシンの安全な取り扱い方や、直線縫いを主としたミシン縫いの方法を理解し、ミシン縫いで布を用いた製作に必要な技能を高め、自らの生活を豊かにする布を用いた製作ができるようにする。

(3) 指導について

指導に当たっては、小題材[1]の「ミシンぬいのよさは何だろう」で、手縫いとミシン縫いの縫い目を観察し、違いやそれぞれのよさを考えさせる。身の回りにある布製品の縫い目を調べる中で、自分たちの生活には、ミシン縫いの布製品があふれていることに気付かせる。また、ミシン縫いを実際に見せることで、手縫いよりも早く・長い距離を、縫い目の細かさを調整して縫うことのできるミシン縫いの特徴とその良さを実感させたい。

小題材[2]の「ミシンの使い方を知ろう」では、まずミシンの持ち運び方や、主だった部品の名称を確認し、安全にミシンを準備し、使用するための基盤となる知識を習得させる。初めてミシンに触れる際には、家庭科室でのミシンの使い方に関するきまりを確認し、安全についての意識を高めたい。また、実際に上糸と下糸を用いて、直線縫い・返し縫い・角を縫う際には、友達の活動を観察することで学ぶ機会を作ったり、縫っていくなかで困ったことや疑問に思ったことを解決できたりするように、ペアなどを作って活動を行わせる。他にも、ICTを活用し、画像や動画で繰り返し手順を確認できるようにすることで、個人での知識・技能の習得の手助けや友達との対話のきっかけを作れるようにする。

小題材[3]の「ミシンを使って製作しよう」では、生活を豊かにする布を用いた製作を計画し、製作

を行う。手縫いで行った実習の様子から、裁縫に関する生活経験が少なく、苦手意識を持っている児童も少なくないため、児童が安心して製作物を完成させられるよう、児童になじみ深く、平面で造形の想起が比較的容易な「ランチョンマット」を作製させる。そのため、本時にあたる製作計画の段階で、「使い方に合わせたランチョンマットの製作計画を立てよう」という学習課題を設定し「いつ・だれが・どう使用するのか」の目的意識をもたせながら、生活を豊かにするための工夫を意識した計画になるよう考えさせる。

3 題材の目標

- ・製作に必要な材料や手順が分かり、製作計画について理解しているとともに、手縫いやミシン縫いによる目的に応じた縫い方及び用具の安全な取扱いを理解し、それらに係る技能を身に付ける。

〈知識及び技能〉

- ・生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。

〈思考力・判断力・表現力等〉

- ・家族の一員として、生活をよりよくしようと、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとする。

〈学びに向かう力、人間性等〉

4 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・製作に必要な材料や手順が分かり、製作計画について理解している。 ・ミシン縫いによる目的に応じた縫い方及び用具の安全な取扱いについて理解しているとともに、適切にできる。 	<p>生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p>	<p>家族の一員として、生活をよりよくしようと、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。</p>

具体的な評価規準

<p>①ミシン縫いによる目的に応じた縫い方及び用具の安全な取扱いについて理解しているとともに、適切にできる。</p> <p>②製作に必要な材料や手順がわかり、製作計画について理解している。</p>	<p>①生活を豊かにするための布を用いた物の製作について、問題を見出して課題を設定している。</p> <p>②生活を豊かにするための布を用いた物の製作について、製作計画を考え工夫している。</p> <p>③生活を豊かにするために、布を用いた物の製作について、実践を評価したり、改善したりしている。</p>	<p>①ミシン縫いによる目的に応じた縫い方について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。</p> <p>②ミシン縫いによる目的に応じた縫い方について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。</p> <p>③ミシン縫いによる目的に応じた縫い方について工夫し、実践しようとしている。</p>
--	--	--

5 題材の指導と評価の計画（1 1時間扱い）

小題材〔1〕 ミシンぬいのよさは何だろう

1 時間

小題材〔2〕 ミシンの使い方を知ろう

4 時間

小題材〔3〕 ミシンを使って製作しよう

本時（1 / 6） 6 時間

小題材	時間	○ねらい・学習活動	評価規準・評価方法		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 ミシンぬいのよさは何だろう	1	○ミシンで縫われている物やミシン縫いの特徴について考え、気付くことができる。 ・手縫いとミシン縫いの縫い目を観察し、違いやそれぞれのよさを見付ける。			①ミシン縫いによる目的に応じた縫い方について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 ・行動観察 ・振り返りシート
2 ミシンの使い方を知ろう	2 3 4 5	○下糸の準備や上糸かけ、下糸を出すなどミシンの基本的な操作を理解し、練習布で直線縫いや返し縫いができる。 ・ミシンの持ち運び方や、主だった部品の名称を確認し、安全なミシンの取扱い方を理解する。 ・上糸のかけ方や下糸の巻き方を理解して行う。 ・から縫いをする。 ・練習布を用いて、直線縫い、返し縫いや、角を縫う。	①ミシン縫いによる目的に応じた縫い方及び用具の安全な取扱いについて理解しているとともに、適切にできる。 ・行動観察 ・振り返りシート ・ペーパーテスト		
3 ミシンを使って製作しよう	6 本 時	○生活を豊かにするための布を用いた製作物を考え、「マイランチョンマット」の課題を設定することができる。 ・製作計画の立て方を確認し「いつ・だれが・どう使うのか」決定する。 ・自分が製作したいランチョンマットに適切な条件（形・大きさ）はどれか調べたり、		①生活を豊かにするために、布を用いた物の製作について問題を見出して課題を設定している。 ・製作計画シート	

	<p>できそうな工夫について考えたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製作に必要な形・大きさ・工夫を決定し、完成予想図を作成する。 		
7	<p>○生活を豊かにするための布を用いた製作物を考え、工夫して製作計画を立てることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標本や教科書等を参考にし、製作手順を考える。 		<p>②生活を豊かにするために、布を用いた物の製作について、製作計画を考え工夫している。</p> <p>・製作計画シート</p>
8 9 10	<p>○ミシンを使って、直線縫い等により、目的に応じた縫い方を考え作品を製作することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・布の裏地に、出来上がり線のしるしをつける。 ・製作計画表の順序を基に製作する。 ・アイロンをかけ、仕上げをする。 	<p>②製作に必要な材料や手順がわかり、製作計画について理解している。</p> <p>・作品 ・行動観察 ・製作計画シート</p>	<p>②ミシン縫いによる目的に応じた縫い方について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。</p> <p>・作品 ・行動観察 ・振り返りシート</p>
11	<p>○製作を振り返って、生活を豊かにする作品となったか、評価を行うことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際の使用感から使用時の感想、よい点などを話し合う。 ・友達の発表やコメントから自分の作品を評価したり、改善したりする。 <p>○生活を豊かにするための布を用いた物の製作について、生活を工夫し、実践しようとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習を振り返りできるように 		<p>③生活を豊かにするために、布を用いた物の製作について、実践を評価したり、改善したりしている。</p> <p>・行動観察 ・ノート記録</p> <p>③ミシン縫いによる目的に応じた縫い方について工夫し、実践しようとしている。</p> <p>・行動観察 ・振り返りシート</p>

		なったことやこれからどう生活に生かしていきたいかを共有する。		
--	--	--------------------------------	--	--

6 本時の学習指導（6／11時）

(1) ねらい

○生活を豊かにするための布を用いた製作物「マイランチョンマット」の製作について、課題を設定することができる。〈思考力・判断力・表現力等〉

(2) 展開

過程	時間 (分)	学習活動	指導上の留意点（・） 評価規準（◇） 【評価の観点】（評価方法） 手立て（→）	資料・ 用具
つかむ	5	1 身近にあるランチョンマットを比べる。	<ul style="list-style-type: none"> 既製品と手づくりのランチョンマットを比べ、サイズや好みの柄にできるなどの手づくりの良さに気付かせる。 本時のゴールを意識させることで、製作に対する見通しを持たせる。 	既製品と手づくりのランチョンマット
	3	2 本時のめあてを確認する。		
深める	5	3 製作計画の立て方を確認し「いつ・だれが・どう使うのか」を決定する。	<ul style="list-style-type: none"> 対象を絞ることで、なぜ製作するのか、どんな物を製作するのかの目的意識をはっきりとさせる。 	ワークシート
	7	4 自分が製作したいランチョンマットに適切した条件（形・大きさ）はどれか調べたり、できそうな工夫について考えたりする。	<ul style="list-style-type: none"> 異なる種類の形・大きさの教材を用意することで、目的に応じてそれらを選択することの大切さに気付かせる。 	異なる種類の形・大きさの教材
／ 生かす	20	5 製作に必要な形・大きさ・工夫を決定し、完成予想図を作成する。	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの条件を選択した根拠を記述させ、ICTを用いて共有することで、目的にあわせて様々な考えがあることに気付かせる。 	

「マイランチョンマット」の完成予想図は、どのようにかいたらよいか考えよう。

◇生活を豊かにするための布を用いた製作物「マイランチョンマット」の製作について、課題を設定することができる。〈思考力・判断力・表現力等〉（製作計画シート）	
おおむね満足できる状況 (B)	<p>目的に合わせて、自分のランチョンマットに必要な布の種類・形・大きさを選択し、その理由を書くことができる。</p> <p>→目的をもう一度確認し、使用する際の具体的な様子（食器や机のサイズ感など）を1つ1つ想起させながら、選択を促す。その際、まずは1つの視点から理由が書けるように支援する。</p>

5	6 本時のまとめをする。	○本時の学習を振り返り、この時間の学びを想起させる。
	完成予想図は「いつ・だれが・どう使うのか」から考えると、目的にあったものを作ることができる。	
	7 本時を振り返る	
	8 次時の活動を確認する。	

7 板書計画

「マイランチョンマット」の完成予想図は、どのようにかいたらよいか考えよう。

手作りの写真

手作りのよさ

- ・必要なもの
- ・好みのもの
- ・世界に1つのもの

}

が作れる

ランチョンマットの役割
 せいけつ・・・よごれから守る
 ・・・きずつけない
 食卓をはなやかにする

まとめ：完成予想図は「いつ・だれが・どう使うのか」から考えると、目的にあったものを作ることができる。

製作計画の立て方の図

異なる形(正方形・長方形)
 ・大きさ(給食のトレイより少し大きい・トレイより小さい)の写真

工夫

- ・ぬいとりをする
- ・アップリケをつける